

エコオフィスで219万円の削減(平成17年度) =ISO14001八潮市環境マネジメントシステム=

平成17年度の市役所のエコオフィス取り組み状況を報告します。

☎環境課 ☎235

地球温暖化防止への取り組み

市では、環境方針を制定し、平成16年8月1日から環境マネジメントシステムを構築し、環境負荷削減に取り組んでいます。システムの実施の範囲は本庁舎、別館ほか、消防署、保育所等すべての出先施設で、市の施策・事業がシステムの対象です。

市役所では、エコオフィスに取り組み、電気、ガス、水道等の使

用量の削減、ごみ排出量の削減、紙ごみの再資源化を進めています。

特に、電気使用量、紙使用量、水使用量、ごみ排出量については、システムの中で環境マネジメントプログラムを策定し、具体的に削減目標値を設定、削減に取り組んでいます。また、紙ゴミの再資源化については、職員の回収作業で40.8トンの資源化を行いました。

削減取り組み結果と削減額

平成17年度の削減目標値については、電気は平成13・14・15年度の使用量の平均値と比較して10パーセント削減、紙の使用量は平成15年度と比較して7パーセント削減、水は平成15年度の使用量と比較して5パーセントの削減、ごみ排出量については平成15年度と比較して15パーセント削減することを目標に取り組みました。

削減結果については右表のとおりですが、ごみ排出量以外の項目は削減目標を達成できませんでした。

削減量については、電気使用量の削減量が90,737kwh、水道使用量の削減量が353立方メートル、ごみ排出削減量が21,987キログラムでしたが、紙使用量の削減については、残念ながら274,162枚の増で削減は達成できませんでした。また、17年度の電気等削減の取り組みによる合計削減額は2,190,001円でした。

削減項目	平成17年度	平成15年度	削減量	削減率	単価(円)	削減額(円)
電気使用量 (単位:kwh)	3,029,438	3,120,175	90,737	2.9	25	2,268,425
紙使用量 (単位:枚)	3,083,271	2,809,109	▲274,162	▲9.8	3.2	▲877,318
水使用量 (単位:m ³)	34,430	34,783	353	3.0	270	95,310
ごみ排出量 (単位:kg)	49,093	71,080	21,987	30.9	32	703,584
合計削減額(円)						2,190,001

※単価は、平成16年度取り組み結果で使用した単価としました。

▲印は増加

平成17年度削減目標

- 電気使用量：平成13・14・15年度の平均値と比較して電気使用量を10パーセント削減する。
- 紙使用量：平成15年度と比較して、紙使用量を7パーセント削減する。
- 水使用量：平成15年度と比較して、水使用量を5パーセント削減する。
- ごみ排出量：平成15年度と比較して、ごみ排出量を15パーセント削減する。

二酸化炭素排出削減量取り組み結果

平成17年度の二酸化炭素の排出量は、それぞれのエネルギーの使用量(単位はkg-CO₂)に排出係数を乗じて計算をします。平成15年度の二酸化炭素の排出量と、エコオフィスの取り組みによる削減量との比較は右表のようになり、93,703キログラム削減することができました。

エネルギー等	排出係数	平成17年度 二酸化炭素排出量(kg)	平成15年度 二酸化炭素排出量(kg)	二酸化炭素削減量 (kg)
電気	0.381	1,154,216	1,188,787	34,571
水	0.586	20,176	20,383	207
ごみ	2.68	131,569	190,494	58,925
合計	-	1,296,873	1,390,303	93,703

※二酸化炭素93.7トンの削減量は、森林26.2ヘクタールが年間に吸収する量と同じです。また、高さ22m、胸高直径26cmの50年生杉6,693本が1年間に吸収する二酸化炭素量に相当します。

- ①森林換算(ヘクタール)=二酸化炭素排出削減量(トン)÷3.57
- ②高さ22m、胸高直径26cmの50年生杉が、1年間に吸収する量約14キログラムから算出

夏のエコライフDAY
キャンペーン期間 6月1日～8月31日
 一日、環境によい生活にチャレンジしてみませんか。省エネ・省資源の成果をチェックシートで把握していただきます。
 自治会、学校、団体、企業単位で、または、地球温暖化防止活動推進センターのホームページからも参加できます。

一年で最もエネルギー使用量が増える夏、県では地球温暖化防止のためのキャンペーンを実施しています。
夏のライフスタイル実践
キャンペーン期間 6月1日～9月30日
 冷房温度の設定を28℃にし、すだれやカーテンを利用するなど、涼しく過ごす工夫をしましょう。オフィスでは、ノーネクタイ、ノー上着で。

夏はエコライフ
 冷房控えめ こまめな省エネで
 地球温暖化対策を



地球環境にやさしい生活もこまめな省エネで！

私たちが毎日生活するうえで、たくさんエネルギー、資源を消費しています。エネルギーを消費することで二酸化炭素をはじめとする地球温暖化ガスの排出による気温の上昇は、昨年の猛暑や集中豪雨に象徴されるように異常気象を引き起こす原因の一つと考えられています。
 エネルギーの消費は、何らかの形で地球温暖化を招きます。市民の皆さんもライフスタイルを見直すことをはじめとして、次の温暖化対策を参考に地球温暖化防止に取り組みませんか。省エネルギー、省資源は温暖化防止だけでなく経費の削減にも通じます。

(<http://www.kannet-sai.org/ecolife/index.html>)

省エネ型家電拡大
キャンペーン期間 6月16日～8月31日
 県内の家電販売店等のご協力により、エアコンやテレビ(フ라운管)といった家電製品の省エネ性能(A A A)を分かりやすく示した省エネラベルを表示します。

地球温暖化防止は、皆さん一人ひとりが主役です。身近な省エネをお願いします。

☎環境部温暖化対策課 ☎048・830・3030、市環境課 ☎235

